

平成27年度第3回栗東市総合教育会議

開催日時 平成28年1月22日（金） 15：30～16：03  
開催場所 栗東市役所4階第1委員会室  
市長 議長 野村 昌弘  
教育委員 委員長 森島 昭二  
職務代理者 内記 一彦  
委員 池崎 忠夫  
委員 林 史代  
教育長 森本 明  
事務局出席者 政策推進部長（南）、元気創造政策課長（國松）、元気創造政策課係長（秋田）  
教育部長（田中）、教育部理事（野村）、教育総務課長（片岡）、教育総務課長補佐（中井）

片岡教育総務課長

それでは、皆さんおそろいでございますので、ただいまから平成27年度第3回栗東市総合教育会議を開催させていただきます。

平素、皆様方には御多用の中、御出席をいただきまして厚くお礼申し上げます。

それでは、次第に沿って進めてまいります。

まず、市民憲章の唱和をお願いいたします。御起立お願いします。

市民憲章は次第に記載しております。私から前段朗読いたしますので、後段御唱和をよろしくお願いします。

（市民憲章唱和）

ありがとうございました。御着席ください。

続きまして、市長より御挨拶をよろしくをお願いいたします。

野村市長

改めまして、こんにちは。第3回栗東市総合教育会議の開催をお願いいたしましたところ、教育委員の皆様方には年頭の教育委員会が開催され、終了後に大変お疲れの中お願いをいたしましたところ、御参集いただきまして、誠にありがとうございます。

改めまして、新年あけましておめでとうございます。皆様方には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜びを申しあげるものであります。

日ごろは本市の教育行政、子ども達の教育、また市民全体の教育行政に、様々な角度でお力添えを賜っておりますこと、この場をお借りし御礼を申し

あげるものであります。

さて、私、先ほどらいから予算査定に入っております、これから取りまとめをしていくわけですが、教育長から平成28年度教育方針が固まったとの報告をいただいております。

本日は、様々な角度で御意見をいただきまして、市政の中で教育行政と市政が一体となって子ども達に向き合っていかなければならないことが多分にあります。どうぞ、皆様方には本日の機会の中で、それぞれに御意見を、また叱咤激励を賜りますようお願いを申しあげるものであります。

結びになりますが、ここ数日前からようやく冬らしくなった途端に驚くほどの雪が降りました。お体には十分御自愛も賜りまして、御活躍いただきますとともに、市政に御指導を賜りますようよろしくお願い申しあげまして、冒頭に当たりましての御礼とお願いの御挨拶とさせていただきます。よろしくお願い申しあげます。

片岡教育総務課長

それでは、本日の議題1番目、平成28年度栗東市教育方針についてに移らせていただきたいと思います。

ここからは栗東市総合教育会議設置要綱第4条の規定により、会議の議長を市長にお願いいたします。

(議長：野村市長)

大変僭越でございますが、座らせていただいて進行をさせていただきます。議事進行の御協力をよろしくお願いを申しあげます。

それでは、議題の1番目、平成28年度栗東市教育方針についてであります。事務局から説明をお願いします。

片岡教育総務課長

それでは、説明をさせていただきます。

平成28年度栗東市教育方針(案)につきましては、本日この会議に先立ち開催いたしました1月の定例教育委員会の会議におきまして、議案として提出をさせていただきました。その結果、教育委員皆様方に慎重な御審議をいただき、一部修正もございましたが、御承認をいただいたところでございます。お手元の教育方針を御覧いただきたいと思います。本市の教育方針につきましては、平成24年3月に策定いたしました平成24年度から28年度までの5年間を計画期間といたします栗東市教育振興基本計画に掲げます教育の基本目標、『心豊かに たくましく 生きぬく人材の育成』のもとに三つの重要な柱を据えて教育の推進に努めております。

三つの重要な柱は、

1番目に人権を尊重し、人が輝く人権教育の推進。

2 番目は、心豊かに、たくましく生きる人を育てる教育の推進。

3 番目には、郷土を愛し、充実した人生を拓く生涯学習・社会教育の推進を挙げさせていただいております。

そして、具体的な取り組み方針につきましては、8 つの方針を挙げさせていただいております。

1 番目、人権教育の推進。

2 番目、就学前教育の充実。

3 番目、学校教育の充実。

4 番目、生涯学習の充実。

5 番目、青少年の健全育成。

6 番目、生涯スポーツの振興。

7 番目、市民文化や芸術活動の振興。

8 番目に、文化遺産の保護と活用を挙げております。

これらにつきまして、先ほど定例教育委員会で御承認いただいたところですが、改めましてこの会議の議題として、平成28年度を見据えた教育への支援、あるいは、必要な対応などを進めていただきたく挙げさせていただいております。

以上でございます。

(議長：野村市長)

ただいま事務局から教育方針について説明がありました。この総合教育会議は教育の条件、整備など、重点的に講ずべき施策について協議調整する場とされております。

先ほども申しあげましたように、予算査定の最中でもございます。教育委員会で決めていただいているとはいえ、逆にこうしたときに、皆様方から御意見をいただき、しっかりと市政、市施策に反映していくということが大事だと思います。御意見をいただきたいと思いますがいかがでしょうか。私から指名させていただきます。委員長から何かありますでしょうか。

森島委員長

教育方針については市長からお話しいただきましたように、先ほどまで教育委員会で審議いたしまして、一部文言の修正等がありますけれども、一応は方針にかえさせていただいたところです。

成文については2月の定例教育委員会で、提出をいただくということです。教育方針についてはこの内容で進めさせていただきたいと思っております。

職務代理者の内記委員、何かありますか。

内記委員長職務代理者

教育委員会として一番お願いしたいのは、学校給食共同調理場の建設につ

いてです。平成27年度の進捗状況と今後の計画をお聞かせ願いたいと思います。

また、平成28年度以降の予算につきましても、特に市長には計画どおりにいくように予算措置をよろしくお願ひしたいと思うところでございます。

片岡教育総務課長

平成27年度につきましても、用地の選定と補正予算で用地の取得費をお認めいただき、現在、用地が取得できるように進めている状況でございます。建設基本構想、基本計画の中では、平成30年度の稼働開始を目指しておりますので、平成29年度には着工できるように平成28年度は、建築設計と用地の造成を実施したいと考えております。

以上でございます。

(議長：野村市長)

新学校給食共同調理場につきましては、地産地消を進めてまいります。また、立地条件から周辺環境に配慮するとともに安全・安心な施設にしたいと思っております。

そして、給食は家庭のふれあいを大切にする必要から弁当日を設ける方向で確実に進めていけるような体制、また予算にしていきたいと思っております。ほかにありますでしょうか。

森本教育長

今、市長から話がありましたように、予算査定の最中ですが、この教育方針の中には、それぞれ特に力を入れていきたいということを幾つか記述もしております。例えば、学校教育の充実の中の豊かな心の育成では、読書活動の推進として、それぞれ小・中学校に書籍の数を計画的に増やしていくことやまた、子どもたちの育ちを支える取り組みの中では、不登校の子どもや様々な問題に対し相談を希望する保護者に対し、先生方とも相談する機会もありますので、スクールカウンセラーの増員が必要であるなど随所随所に予算とも関わりながら、教育方針をまとめさせていただいております。

(議長：野村市長)

池崎委員、どうぞお願いします。

池崎委員

2点お願ひしたいと思ひます。ひとつは、危機管理という面を重視して申しあげますと、小・中学校はもとより、特に幼保関係施設の整備についても、財政厳しい中ではありますが、優先順位に従って、年次計画的にさらに整備の充実を図っていただくようお願ひしたいと思ひます。

それから、もう1点、「ありがとうが言える子育て」の運動や「子育てのための12か条」の取り組みは、各学区の地域振興協議会を中心に地域での

主体的な取り組みが始まりつつありますので、今後さらなる推進に向けて、市長部局の協力や予算面での支援をよろしくお願ひしたいということでございます。

(議長：野村市長)

事業、様々な整備面については、幼保とも計画的に実施しなければなりません、しっかりと確認してもらっています。必要な修繕、また充実という方向で少しずつですけれども対応しております。また、子育ての計画も含め、見直すところは見直し、行うべきはしっかりと実施していく中で、民間活力を使うことや、あるいは公立として保育士の確保に努めないといけないことも必要です。こうしたことは確実に一步一步前に進めたいと思います。委員には、12か条をはじめ、ありがとうと言える子育てもそうですし、頑張っていることに感謝を改めて申し上げます。事業等の推進には予算も必要であります、人とのつながりがまた大事だと思います。その中で、次のつながりもまた生まれてきます。引き続き御尽力をいただきますよう、よろしくお願ひをしたいと思います。

林委員

弁当は子どもとのつながりだとおっしゃる方がおられる中で、新学校給食共同調理場においても引き続き給食に弁当を残していただけるということは、とてもありがたいことだと思っています。特に、中学生ぐらいになると会話することが減ってきます。弁当の残量で子どもの様子を窺うことができ、会話のきっかけになるとの御意見もあります。先日、他市のPTAの方や他府県の方とお話する機会があり、学校給食に弁当があることをお話すると、「栗東市はそういうことをされている。私のまちもそうであれば良いのに。」という意見がありました。

次に、先ほどのスクールカウンセラーを増やすことについて、なかなか人員確保が厳しいとのことですが、以前他市でオアシス相談員という話がありました元教職員で現在就労されていない方などに時給対応でお願いされたことがあるようですので、スクールカウンセラーが集まらないようであれば、元教職員の方などをお願いする方法もあると思います。

それから、もう1点、つい先日に市町の教育委員の会議に出席し就学前教育の本市の取り組みの一例として子育てのための12か条を紹介した際、各委員からの反響は大きく、就学前教育への関心の高さを感じました。また、家庭教育に栗東らしさをもっとアピールしていく必要があると思います。

森本教育長

スクールカウンセラーの件で、先ほどオアシス相談員と関わって先生方のOBの活用という話だったと思いますが、十分こちらも理解はしております。

ただ、他にも協力をしていただきたいところの部署も多くありますが、O Bの先生方で協力いただける方が少ないというのが現実です。できるだけ声はかけはさせていただこうとは思いますが、難しいこともあり、スクールカウンセラーの増員については、心理判定士等の資格を持っていただく方を、一度に増やすのではなく、各学校に巡回いただける回数を今年度以上に来年度は増やしていきたいと考えております。

(議長：野村市長)

私も良い取り組みだと思います。

教育行政は教育委員会だけではなくて、市としてもこうした総合教育会議を通じて、様々な取り組みを進めなければならないし、進めていきたいと思っております。

他に御意見はございませんでしょうか。ないようでしたら、この後、進行は事務局にかえさせていただきたいと思っております。皆様方、御意見をいろんな角度でいただきまして、大変ありがとうございました。

片岡教育総務課長

どうもありがとうございました。本日、御議論いただきました内容を踏まえまして、教育方針と施政方針は、この後、市の総合調整会議に付議されまして、成案となる運びでございます。

総合教育会議につきましては、本日の開催をもちまして本年度の最終の総合教育会議とさせていただきます。

また、次年度も3回程度の開催を予定しておりますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思います。先ほどの学校給食共同調理場につきまして、1点付け加えさせていただきます。昨年、11月には(新)栗東市立学校給食共同調理場建設事業の地元説明会を開催させていただいたところでございます。今も理解を得るべく対応に当たらせていただいておりますので、今度ともどうぞよろしくお願ひしたいと思います。

また、来年度にはその都度経過等を説明させていただきたいと思っております。

それでは、これをもちまして、本年度、第3回目の総合教育会議を終了させていただきます。本日はどうもありがとうございました。

閉会宣言 16時03分